

池田小学校 沿革の概要

明治 5年 8月19日	学制発布により、岡谷大雲寺内に創設開校。
41年 3月17日	池田尋常高等小学校、岡谷尋常小学校、池田高等小学校を合併し、池田尋常高等小学校となる。
大正 6年 4月 1日	上発知に北分教場、佐山に西分教場を置き、南分教場（奈良）を東分教場に、岡谷分教場を南分教場と改める。
昭和16年 4月 1日	池田国民学校と改称。
22年 4月 1日	池田村立池田小学校と改称。
29年 4月 1日	町村合併により沼田市立池田小学校と改称。
33年 5月19日	上発知分校、岡谷南分校を本校に統合し、両分校を廃止する。
41年 4月12日	沼田市立池田幼稚園開設。（東校舎階下2教室充用）
47年 3月31日	東分校を廃止し、本校に統合。（スクールバス通学）
49年 3月	体育館・プール完成。（同年4月23日竣工、祝賀式）
49年 4月23日	開校百年記念式典挙行、記念碑建立、記念誌発行。
50年12月10日	岩石園を造成し、学泉園と命名。
51年 3月31日	西分校を廃止し、本校へ統合。（スクールバス通学）
52年 2月	沼田市立池田幼稚園が新築移転し、東校舎4教室を取り壊す。
55年 1月	国際児童年を記念し、校歌のレコーディングをする。
57年 3月 8日	グラウンドピアノ・ビデオデッキ寄贈。（池田地区振興協議会・玉原ダム対策より）
58年 4月 7日	東校舎昇降口・渡り廊下・便所を一部改修。（心身障害児受け入れのため）
7月20日	緑の少年団団歌発表会。（作詩・作曲：篠原平八郎氏、沼田警察署勤務）
59年 6月21日	校舎解体工事始まる。
60年 3月30日	池田小学校校舎増改築完成し、校舎落成式挙行。
5月15日	プール補修工事。
5月25日	校庭土盛整地完了。
61年 4月 1日	道徳教育推進校として文部省指定を受ける。
8月	焼却炉の取り壊し。駐車場の増設。
10月 1日	県（北毛地区）道徳教育実践校として授業公開。
62年10月30	文部省指定道徳教育研究発表大会開催。
63年度	同和教育研究指定地区となる。
平成元年10月 5日	第36回沼田市小学校陸上記録会において初優勝。
3年 2月 8日	スクールバス新車購入。
4年 4月 1日	社会福祉協力校の指定を受ける。（3年間）
5年 6月26日	5・6年生植樹祭に参加。（市民の森）
6年 4月 1日	群馬県教育委員会の特殊教育推進指定校となる。（2年間）
7年10月17日	郷土資料室工事着工。平成8年3月12日完成。
9年 7月22日	コンピュータ室改造工事開始。（9月15日まで）
10年 5月10日	第49回全国植樹祭に6年生マーチングバンドで参加。緑の少年団員も参加。（21世紀の森）
13年 1月30日	スクールバス新車購入。
14年 4月 1日	福祉協力校の指定を受ける。（3年間）
15年10月	全国読書感想文コンクール 群馬県代表 全国大会で入選
16年10月 1日	スクールバス玉原まで試行運転開始。玉原・佐山・秋塚・奈良地区の児童は6年生まで乗車。
17年 3月18日	体育館トイレ改修工事完成。
17年10月 1日	上発知北部の児童全員がスクールバスに乗車。
12月12日	体育館床・屋根改修工事開始。（2月28日まで）
18年 4月 1日	文部科学省「心に響く道徳教育推進事業」地区指定
19年 1月 9日	スクールバス2路線化の試行運転開始。（路線バス通学廃止）
10月23日	文部科学省指定「心に響く道徳教育推進事業」研究発表大会開催
11月29日	群馬県学校保健会健康推進校奨励賞受賞
12月 3日	コンピュータ機種変更作業開始（12月6日完了）
20年11月29日	地区別人権教育研究協議会授業公開（道徳）
21年11月20日	第八次沼田市教育水準向上研究会授業公開（2年国・4年算・6年道・特支生単）
22年10月 3日	第34回全国育樹祭開催（21世紀の森：12名参加）
23年 6月	学校後援会により保健室に冷蔵庫設置（故障のため）
7月	学校同窓会により普通教室に扇風機設置（13台）
24年11月	学校門柱一部切除により入り口拡大（スクールバス出入りのため）
25年 4月	池田校同窓会と池田小中学校後援会の予算より校旗作成
25年12月 3日	保健委員会活動に対して市から表彰を受ける。
26年 2月	人権の花運動に対して群馬県から感謝状を授与される。
26年 8月29日	屋内運動場耐震及び大規模工事着工。（27年1月20日完成）
26年12月	校舎大時計修理
27年11月26日	地区別人権教育研究協議会（2、5年授業公開）